

「まずは 1 学年修了」

早いもので、1 年生の皆さんが入学してから 1 年が経過しようとしています。まずは今日まで支えていただいた保護者の皆様に、しっかりと感謝の気持ちを持ちましょう。大人になるとわかりますが、日常の仕事に加えて朝夕の送迎や毎日の食事の仕度など身の周りのお世話をするのはたいへんなことです。保護者の愛情のおかげで、安心して日々の学校生活を送れたことを忘れてはなりません。

さて、入学した直後の自分を思い出し、今の自分と比べてみてください。自分ではなかなか気づかないかも知れませんが、確実に成長しました。自分の感情をコントロールすること、場面を考えて適切な行動をとること、周りに協力すること、相手を気遣うことなどが春先よりも格段にできるようになってきました。学校行事や卒業式の会場設営では、皆さんのパワーが素晴らしく、非常に感心しました。日々少しずつ、集団としてまとまりができているのではないのでしょうか。もちろんまだ高校生ですから、一部不足する部分もありますが、それはあと 2 年の高校生活の中で直していけばよいことです。焦る必要はありません。皆さんの周りの大人も様々な失敗を経験し、不足する部分を補って今の姿があります。皆さんもより多くのことを経験してください。苦い経験も少しは必要です。

「先輩という存在とは」

さて、来年度は「先輩」になるという点で、明らかに今年とは異なる責任が生じます。確かに、新一年生に関して幼い頃から顔見知りで、フラットな関係という認識が強く、先輩後輩という感覚が今ひとつ得られないかも知れません。しかし、皆さんには自分が上級生であるという意識で、これまで以上に自分を高める姿勢をもち、後輩の面倒をよくみるようにして欲しいと思っています。考え方は人それぞれですから、人によっては上下関係などない方がよいという方もいます。しかし、先輩が後輩の前でより洗練された存在であろうとし、年上として新入生を思いやろうとすることで、自分自身も一回り成長できるのではないのでしょうか。そのような意味で、皆さんには、ぜひ頼りになる尊敬される先輩になって欲しいと願っています。どんなに運動が不得手でも、学習が苦手でもかまいません。本当に一生懸命な先輩は馬鹿にできないものです。苦手かどうかに関わらず、物事に一生懸命取り組む姿を見せてあげてください。

「1 学年からひと言」

中村 努(1 組担任) 1 年間で皆さんはだいぶ大人になりました。2 年生は将来のことを考えたとき、とても大切なタイミングです。上級生という立場を意識しながら、自分自身をしっかりと磨いていきましょう。過去にとらわれすぎず、未来を心配しすぎず、今を大切に積み重ねて欲しいです。応援しています。

八谷 綾乃 先生(1 組副担任) 元気いっぱいに過ごしてきた 1 年間。行事も勉強も生活も、一生懸命に取り組むことができましたか。日々前進し、生きる力を育んでください。何かに踏み出すその一歩が大切ですよ。

高橋 理恵 先生(2 組担任) まずは 1 年間お疲れ様でした。この 1 年で自分はどう変わったか、そしてこれからまだまだ変わっていかなければならない点は何か、振り返ってみてください。何事も「攻め」の姿勢で、自ら積極的に取り組んでいきましょう。

津幡 敢 先生(2 組副担任) 「ALL OUT」何事も全力で挑戦してください。このくらいでいいや、ではなく持てる力を全て出し切ってください。必ずその経験が自分の力になります。今後の活躍を期待しています。

太田 暁介 先生(1 学年付) いよいよ自分の進路に向けてギアを入れ替えて、アクセルを踏む時期となりました。泣いても喚いても、残り 1 5 ヶ月位で人生の方向を決めなければなりません。1 日 1 日を大切に無駄にしないで頑張ろう。

橘 寿幸 先生(1 学年付) あっという間の 1 年間でした。2 年生もまた、あっという間に過ぎていきます。将来を見据えて自分の今すべきことを考え、充実した日々を過ごしていけるよう期待しています。

ポール・アジェクム(1 学年付) 早いもので、もう一年が経ちました。入学式の頃を比べると、皆さんは大人になったと思います。自信を持てば何でも出来るから自分のことを信じて、勉強や部活や進路を考えることなどの生徒生活で、恐れずに進んでください。

「べこもち作り体験」

3月6日(月)、3月10日(金)の午後、大間町役場産業振興課と大間町奥戸こすもす会の皆様の御協力でべこもち作り体験をしました。郷土文化とはその町に住んでいると身近なだけに、しばしばその重要性に気付かないものです。今は、我々が高校生だった頃に比べて社会が変化し、若者が県外に出やすいようになりました。きっと皆さんが大人になる頃には、日本のどこに就職するかというより、海外のどこで働くかという状況になっても不思議ではありません。いざ年を重ね、外に出てみると、郷土文化の重みと良さが感じられるようになると思います。そういう意味では、実際に自分の手で作成してみたという経験は非常に重要だったと感じています。



「調理実習」

家庭基礎の調理実習では、ロールキャベツ、ケーキのデコレーション、親子丼と多くの料理を作りました。なかなか照れくさいところもあるかと思いますが、ぜひ家でも作ってみてください。私も試食させてもらいましたが、たいへんおいしかったです。たまには親に楽をさせてみるのもよいのではないのでしょうか。



※連絡

- ① 公務員セミナー … 4月3・4日 ふるって参加してください。
- ② 4月7日(金) … 最初の登校日です。新任式・入学式会場設営
8:15登校 ～ 11:00 帰りのSHR
- ③ 4月10日(月) … 始業式 対面式 身体計測 容儀指導
- ④ 4月11日(火) … 整理学習テスト

放課後春休みの課題を回収します。課題は以下の通りです。

- 国語 → ワンワーク I型…1～4と6 II型…1～6
- 数学 → I型II型ともに1～9
- 英語 → I型II型ともにすべての問題

